

株 主 メ モ

- 事業年度 4月1日～3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 1.定時株主総会 3月31日
2.期末配当 3月31日
3.中間配当 9月30日
4.その他必要あるときはあらかじめ公告します。
- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(お問合せ先) 〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL. 0120-288-324 (フリーダイヤル)
- 同 取 次 所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
- 公 告 方 法 当社のホームページに掲載します。(http://www.musashinet.co.jp/koukoku/index.html)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。



株式
会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号
TEL.03-3546-7711
http://www.musashinet.co.jp

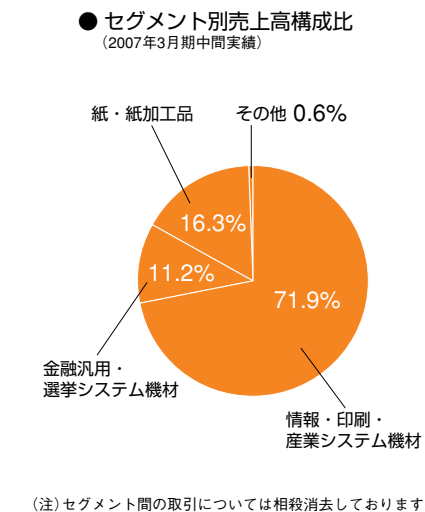
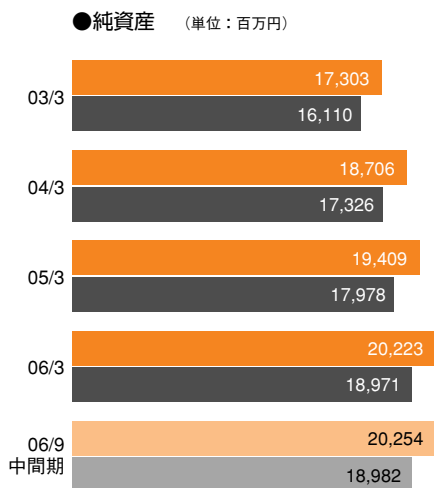
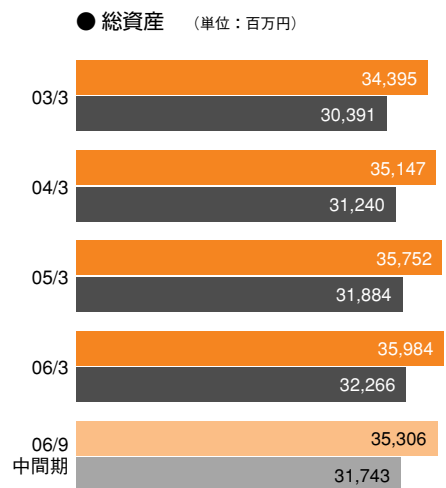
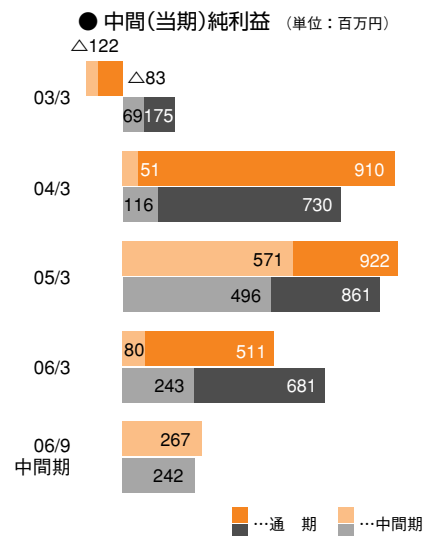
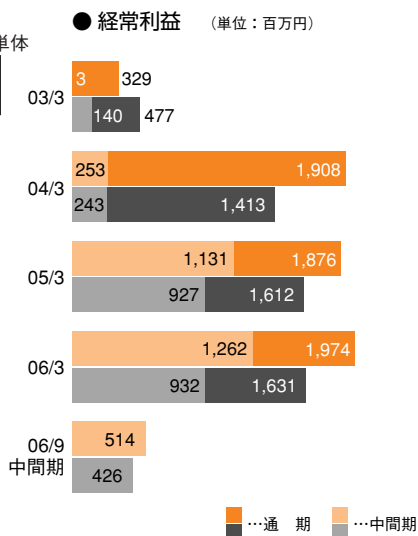
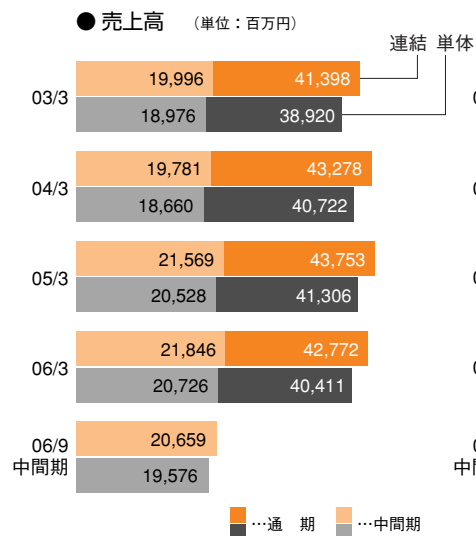
JASDAQ
(証券コード：7521)

Musashi Interim Report 2006

株式
会社 **ムサシ**

第86期 中間事業報告書

(2006年4月1日～2006年9月30日)



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第86期中間事業報告書をお届けするに際しまして、この間の営業の概況についてご報告いたします。

当中間期におけるわが国経済は、原油高による原材料費の高騰や米国経済の減速懸念があったものの、好調な企業業績に伴う設備投資や雇用の増加、さらには個人消費にも底堅い動きが見られるなど、全般的には緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、情報の電子化事業を積極的に展開するとともに、デジタル印刷機材の販売に注力し、また自治体の合併により実施された地方選挙向け機材の拡販にも取り組みました。

この結果、当中間期の連結売上高は206億59百万円（前年同期比5.4%減）、営業利益は4億65百万円（前年同期比60.9%減）、経常利益は5億14百万円（前年同期比59.3%減）、中間純利益は2億67百万円（前年同期比232.3%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

(情報・印刷・産業システム機材)

情報・産業システム機材は、ドキュメントの電子化に関わる各種スキャナーや非破壊検査機材の販売は伸長しましたが、マイクロフィルム関連機材の落ち込みと、前期に受注した大口の情報デジタル化業務の反動減により前年中間期の実績を下回りました。

印刷システム機材は、印刷設備のデジタル化の進展により、CTP関連機材の販売に加えプリントオンデマンド機器の販売が伸長し前年中間期の実績を上回りました。

以上の結果、売上高は148億46百万円（前年同期比2.4%減）、営業利益は3億65百万円（前年同比58.8%減）となりました。

(金融汎用・選挙システム機材)

金融汎用システム機材は、貨幣計数機を中心とした金融機関向け現金処理機器等の販売が伸長し前年中間期の実績を上回りました。

海外営業分野は、欧州向け販売は伸び悩んだものの、他地域向け輸出が伸長し前年中間期の実績を若干上回りました。

選挙システム機材は、市町村合併による地方選挙が実施されたため、投票用紙や投票用紙交付機・読取分類機などの販売が堅調に推移しましたが、衆議院選挙が実施された前年中間期の実績には及びませんでした。

以上の結果、売上高は23億18百万円（前年同期比23.2%減）、営業利益は13百万円（前年同期比93.4%減）となりました。

(紙・紙加工品)

紙・紙加工品は、商業印刷用紙の販売が新規顧客の開拓により堅調に推移しましたが、官公庁向け情報用紙の需要が落ち込んだため、前年中間期の実績を若干下回り、売上高は33億74百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は18百万円（前年同期比30.1%減）となりました。

(その他)

その他のセグメントである不動産賃貸業、リース、損害保険代理業の売上高は2億28百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は67百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長

小林厚一

連結貸借対照表 CONSOLIDATED BALANCE SHEETS

科 目	(単位：百万円)		
	前中間期 (2005年9月30日現在)	当中間期 (2006年9月30日現在)	前 期 (2006年3月31日現在)
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	12,017	12,036	11,968
受取手形及び売掛金	8,218	10,220	9,132
たな卸資産	1,879	2,004	2,097
その他	474	482	525
貸倒引当金	△ 27	△ 25	△ 30
流動資産合計	22,563	24,718	23,693
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物	1,407	1,241	1,275
土地	2,226	2,182	2,182
その他	646	529	540
有形固定資産合計	4,279	3,953	3,998
無形固定資産			
連結調整勘定のれん	124	—	80
その他	323	227	268
無形固定資産合計	448	264	349
投資その他の資産			
投資有価証券	2,959	3,329	3,438
差入保証金	3,956	2,524	4,024
その他	511	580	549
貸倒引当金	△ 59	△ 65	△ 69
投資その他の資産合計	7,367	6,369	7,943
固定資産合計	12,096	10,587	12,290
資産合計	34,659	35,306	35,984

科 目	(単位：百万円)		
	前中間期 (2005年9月30日現在)	当中間期 (2006年9月30日現在)	前 期 (2006年3月31日現在)
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	9,516	9,020	10,089
短期借入金	2,532	3,342	2,826
未払法人税等	482	262	222
賞与引当金	430	463	438
その他	692	633	758
流動負債合計	13,654	13,722	14,334
固定負債			
長期借入金	159	12	12
退職給付引当金	274	173	222
役員退職慰労引当金	529	574	551
その他	435	568	638
固定負債合計	1,398	1,329	1,425
負債合計	15,052	15,051	15,760
資本の部			
資本金	1,208	—	1,208
資本剰余金	2,005	—	2,005
利益剰余金	15,753	—	16,104
その他有価証券評価差額金	642	—	909
自己株式	△ 3	—	△ 3
資本合計	19,606	—	20,223
負債及び資本合計	34,659	—	35,984
純資産の部			
株主資本	—	19,467	—
資本金	—	1,208	—
資本剰余金	—	2,005	—
利益剰余金	—	16,258	—
自己株式	—	△ 5	—
評価・換算差額等	—	786	—
その他有価証券評価差額金	—	786	—
純資産合計	—	20,254	—
負債及び純資産合計	—	35,306	—

連結損益計算書 CONSOLIDATED STATEMENTS OF INCOME

科 目	(単位：百万円)		
	前中間期 (2005年4月1日～ 2005年9月30日)	当中間期 (2006年4月1日～ 2006年9月30日)	前 期 (2005年4月1日～ 2006年3月31日)
売上高	21,846	20,659	42,772
売上原価	17,045	16,619	33,689
売上総利益	4,800	4,040	9,083
販売費及び一般管理費	3,611	3,574	7,236
営業利益	1,188	465	1,846
営業外収益	109	82	200
営業外費用	35	33	72
経常利益	1,262	514	1,974
特別利益	5	19	10
特別損失	638	5	731
税金等調整前中間(当期)純利益	629	527	1,253
法人税、住民税及び事業税	475	268	608
法人税等調整額	73	△ 8	134
中間(当期)純利益	80	267	511

連結キャッシュ・フロー計算書 CONSOLIDATED STATEMENTS OF CASH FLOW

科 目	(単位：百万円)		
	前中間期 (2005年4月1日～ 2005年9月30日)	当中間期 (2006年4月1日～ 2006年9月30日)	前 期 (2005年4月1日～ 2006年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,709	△ 1,659	1,680
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 266	1,291	△ 353
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 175	435	△ 108
現金及び現金同等物に 係る換算差額	0	△ 0	0
現金及び現金同等物の 増加額	1,267	67	1,218
現金及び現金同等物の 期首残高	10,750	11,968	10,750
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	12,017	12,036	11,968

連結株主資本等変動計算書 CONSOLIDATED STATEMENTS OF CHANGES IN NET ASSETS

科 目	株 主 資 本					評価・換算 差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
	平成18年3月31日 残高	1,208	2,005	16,104	△ 3		
中間連結会計期間中の変動額							
剰余金の配当(注)			△ 79		△ 79		△ 79
役員賞与(注)			△ 33		△ 33		△ 33
中間純利益			267		267		267
自己株式の取得				△ 1	△ 1		△ 1
株主資本以外の項目の中間連結会計 期間中の変動額(純額)						△ 122	△ 122
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	154	△ 1	153	△ 122	30
平成18年9月30日 残高	1,208	2,005	16,258	△ 5	19,467	786	20,254

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

単体貸借対照表

NON-CONSOLIDATED BALANCE SHEETS

(単位：百万円)

科目	前中間期 (2006年9月30日現在)	当中間期 (2006年9月30日現在)
流動資産	20,138	22,202
現金及び預金	9,833	9,748
受取手形・売掛金	7,951	10,019
商品の他	1,678	1,520
その他の	673	914
固定資産	11,030	9,541
有形固定資産	2,390	2,064
建物	673	551
土地	1,432	1,388
その他の	284	124
無形固定資産	300	173
投資その他の資産	8,339	7,303
資産合計	31,168	31,743
流動負債	12,106	11,953
支払手形・買掛金	9,364	8,803
短期借入金	1,458	2,268
その他の	1,284	881
固定負債	712	807
退職給付引当金	114	—
役員退職慰労引当金	462	493
その他の	135	313
負債合計	12,818	12,761
資本剰余金	2,205	—
資本準備金	2,005	—
利益剰余金	14,505	—
利益準備金	197	—
任意積立金	13,000	—
中間未処分利益	1,307	—
その他有価証券評価差額金	633	—
自己株式	△ 3	—
資本合計	18,349	—
負債・資本合計	31,168	—
株主資本	—	18,210
資本	—	1,208
資本剰余金	—	2,005
利益剰余金	—	15,002
自己株式	—	△ 5
評価・換算差額等	—	771
その他有価証券評価差額金	—	771
純資産合計	—	18,982
負債及び純資産合計	—	31,743

単体損益計算書

NON-CONSOLIDATED STATEMENTS OF INCOME

(単位：百万円)

科目	前中間期 (2005年4月1日～ 2005年9月30日)	当中間期 (2006年4月1日～ 2006年9月30日)
売上高	20,726	19,576
売上原価	16,964	16,923
売上総利益	3,762	2,653
販売費及び一般管理費	2,922	2,326
営業利益	840	326
営業外収益	117	124
営業外費用	25	24
経常利益	932	426
特別利益	3	18
特別損失	276	0
税引前中間純利益	659	444
法人税、住民税及び事業税	370	182
法人税等調整額	45	19
中間純利益	243	242
前期繰越利益	1,064	—
中間未処分利益	1,307	—

株主資本等変動計算書

NON-CONSOLIDATED STATEMENTS OF CHANGES IN NET ASSETS

当中間期(自 2006年4月1日 至 2006年9月30日)

(単位：百万円)

科目	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計		
平成18年3月31日 残高	1,208	2,005	14,864	△3	18,073	897	18,971
中間会計期間中の変動額	—	—	△ 79	△ 79	△ 79	△ 79	△ 79
剰余金の配当(注)	—	—	△ 25	△ 25	△ 25	△ 25	△ 25
役員賞与(注)	—	—	—	—	—	—	—
別途積立金の積立(注)	—	—	—	—	—	—	—
中間純利益	—	—	242	242	242	242	242
自己株式の取得	—	—	—	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 125	△ 125
中間会計期間中の変動額合計	—	—	138	△ 1	136	△ 125	11
平成18年9月30日 残高	1,208	2,005	15,002	△ 5	18,210	771	18,982

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

会社概要

CORPORATE DATA

商号	株式会社ムサシ	設立	昭和21年12月
本社	東京都中央区 銀座八丁目20番36号	従業員数	312名(2006年9月30日現在)
資本金	1,208,500,000円	主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行
関係会社	ムサシ・フィールド・サポート(株) 武蔵エンジニアリング(株) (株)ムサシ・エービーシー (株)ムサシ・ユニシステム ムサシ・アイ・テクノ(株) (株)国際マイクロフォト研究所 エフ・ビー・エム(株) 武蔵興産(株) (株)武蔵エンタープライズ (株)ジェイ・アイ・エム	取締役	山村 隆 伏脇 忠昭 亀子 博 中馬 享純 川原 徹 田村 護 石井哲之介
役員	代表取締役会長 都木 恒夫 代表取締役社長 小林 厚一 代表取締役専務取締役 羽鳥 雅孝 取締役 小林 好男 取締役 白岩 園丸 取締役 青坂 修司 取締役 村田 進	常勤監査役	常勤監査役 川原 徹 社外監査役 田村 護 社外監査役 石井哲之介

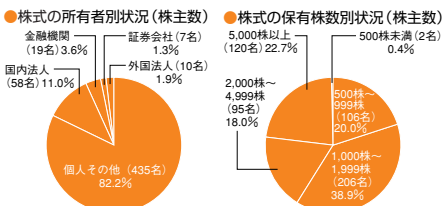
株式の状況 (2006年9月30日現在)

STOCK INFORMATION

- 会社が発行する株式の総数 28,920,000株
- 発行済株式総数 7,950,000株
- 株主数 529名
- 大株主

株主名	当社への出資状況 持株数	議決権比率
上毛実業株式会社	1,365千株	17.19%
ショウリン商事株式会社	1,150	14.48
ムサシ社員持株会	566	7.12
羽鳥雅孝	360	4.53
株式会社みずほ銀行	360	4.53
ムサシ互助会	299	3.76
小林厚一	284	3.58
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インク	277	3.48
株式会社三井住友銀行	190	2.39
村岡純子	116	1.46

(注) 持株数は、千株未満を切捨てて表示しております。



TOPICS トピックス

MUSASHI INTERIM REPORT 2006

コンパクト名刺印刷システムを発売

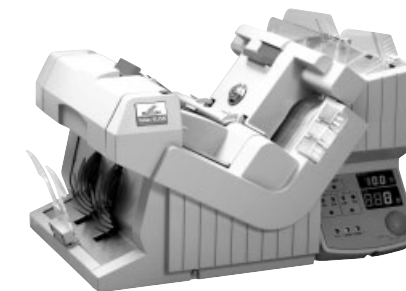
簡単操作で美しい名刺を印刷する、高性能で低価格のコンパクト印刷システム『MP-300』を2006年11月に発売しました。この新製品は、高い印字品質を維持しながら価格を従来モデルの約50%に低減し、特に企業における大幅なコスト削減と人事情報の漏洩防止を図る設備として市場規模の拡大を目指します。



MP-300

業界初の機能搭載、投票用紙計数機を発売

業界初となるリジェクト機能を搭載した投票用紙計数機『テラックEL15R』を2007年1月に発売します。毎分1500票の業界最高速のスピードで投票用紙の枚数をカウントしながら、二つに折れ曲がった異常な用紙などを検知し自動的に専用ポケットに排除する画期的なモデルです。2007年の統一地方選挙と参議院選挙を視野に入れた開票業務のさらなる効率化を積極的に提案します。



テラックEL15R